



リビング奥には親世代の頃からの和室をそのまま残した。琉球畳でリフォーム後の空間にも違和感なくマッチ



システムキッチンは、様々なメーカーのショールームをチェックした中から、「クリナップ」の「ステディア」シリーズのものに



主寝室の壁一面に大胆な柄の壁紙を導入。もう片方の壁面には大容量のクローゼットを設置し、夫婦の衣類は全てここに収めることに成功

このリノベを手がけた会社

西部ガスリビング株式会社
福岡市東区箱崎ふ頭3-1-35
TEL 092-633-2376
https://www.sg-living.co.jp
●詳しい情報はP000に掲載

Renovation Data

設計：西部ガスリビング株式会社
施工：西部ガスリビング株式会社
築年：20年
竣工：2019年6月
専有面積：90㎡
家族構成：4人(夫妻、お子さま2人)
設計期間：2ヵ月
施工期間：1ヵ月半

ご予算 約600万円



私のリノベ Check オーダー

趣味の道具はあえて「見える」収納に

様々なアウトドアスポーツを楽しむご主人。道具も多く、その収納が悩みの種だった。そこで玄関周りを広い土間にし、見せながら道具を保管。まるでショップのようでご主人も大満足。

ヘルポンの壁面には可動式の棚を。さらに一目惚れで購入するも、家の中で行き場を失っていたロッカーもここにピッタリと収まった。ロングボードの手入れをする際はこの土間で

Q リノベーションを選んだのはなぜ？

親世代が購入し、長年住んだマンションを譲り受けることになったのがきっかけ。自分たち世代のライフスタイルに合った空間にできたら、数社に見積りを取って依頼しました。

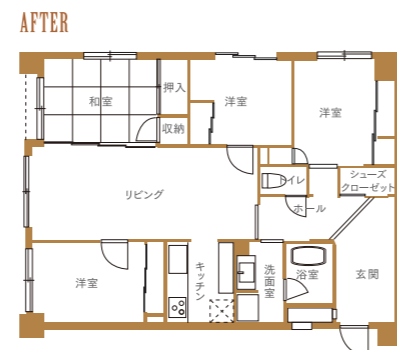
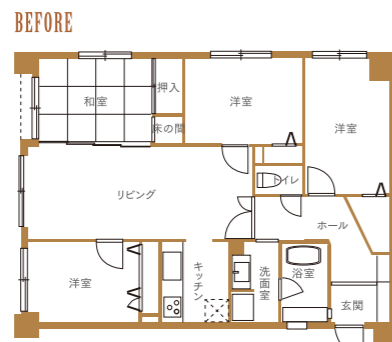


リビングから直接アクセスできる子供部屋。それぞれにクローゼットが設置されている。壁紙の色は、それぞれが好きな色を選べた。また天井には、電気を消すと星空が輝く壁紙が貼ってあり、夜もワクワクする空間に



[左]トイレには家族全員が好きなキャラクターの壁紙を貼って楽しく。[右]リビング入り口のネイビーの扉はアンティーク風のガラスを入れたお気に入り

水回りはそのまま。
収納などを巧みにアレンジ



すてきなリノベのお宅訪問
[マンション] RENOVA
Case 09
西部ガスリビング株式会社
福岡市西区 [N邸]

living

ダークブラウン系の落ち着いたトーンだった空間を、オフホワイトの壁&ライトブラウンの幅広フローリングにチェンジして軽やかなテイストに。大きな白壁はギャラリースペースとして活用し、大好きなハワイ出身のアーティストの絵をカラフルな額に入れて飾り、空間のアクセントに

親しんだ実家を
新しい家族のための空間に

自身が育ったマンションを譲り受けることになったNさん。アクティブ&リラックスなライフスタイルに合わせて大好きなハワイのコテージをイメージした空間へ。



カフェのようなダイニングでティータイム。各部屋にしっかりと収納を設けたため、LDKはすっきり

ハワイのコテージ風に
変化したお気に入りの空間
N邸を訪れた人は皆、玄関を入ってすぐに「わーっ！」と声を上げるはず。奥行きのある土間に、サーフボードや自転車、スケートボードが置かれている様はまるでアウトドアショップのよう。「前の家では全部、部屋の中で保管していたので大変で。リノベーションを機に『どうにかしたい！』とリクエストしたところ、こんなに素敵な提案をいただきました」と奥さま。
もともとご主人の両親が住んだ家をリノベーションすることになったN家。バスやトイレ、キッチンなどの水回りはほぼ動かさず、空間のトーンを変えたり、クローゼットの位置をアレンジすることで、若いファミリーの暮らしにフィットする空間を手に入れることができた。
「リノベーションにあたっては、義父さんが数社に見積もりを取ってくれたんです。その中で、提案内容と予算のバランスがとても良かったのが『西部ガスリビング』さんでした。『夫妻が旅行で訪れて以来、大好きだというハワイのコテージ風に仕上がった空間に、完成後訪問した両親も『いいね！』と大絶賛。時折宿泊に訪れるほどなのだとか。